



公益社団法人茨城県診療放射線技師会

INFORMATION

〒310-0851 水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館内 発行責任者：川又 誠 編集：水木 一弘
TEL 029-243-6747 FAX 029-244-6767 E-mail mailbox@iart-web.org

令和2年7月(第4回)理事会議事録

開催日時：令和2年7月15日(水)18:00～
場所：茨城県総合福祉会館 4F大研修室
出席：川又 誠, 鈴木 達也, 宮本 勝美,
小澤 篤史, 村木 一夫, 野澤 哲也, 館野 誠,
長谷川 光昭, 圓谷 明男, 石森 佳幸, 鈴木 昭義,
奥村 英一郎, 山下 ひろみ, 瀬谷 善恭, 福谷 悌和,
水木 一弘, 山田 公治, 横田 浩 (監事)
議長：川又 誠 (会長)
書記：宮本 勝美 (副会長)

【定数確認】

事務局より、理事17名の出席が確認され定款により本理事会が成立するとの報告あり。

【報告事項】

【1】 会長報告

令和2年7月4日(土)JART理事会報告

- ・JART新会長の目標が報告された。(HPに掲載されているので閲覧ください)特に入会率70%を目指すことが報告された。
- ・事務所移転について、家賃高額の為事務所機能のみ(会議室等無し)の場所を探している。
- ・36回学術大会はWeb開催に決定。ライブ配信は行わない。(1月)
- ・次年度世界大会(11月)開催については、12月までに方針の決定を行う予定である。
- ・被ばく相談員に関する事業は終了する。
- ・JARTによる会場型講習会開催のガイドラインが発出された。HPを参照ください。
- ・6月現在のIART会員数703名、入会者6名退会者1名、(男556名、女153名)組織率59.1%である。
全国会員数は36,162名。今年度国家試験合格者数2,315名(89.4%)、内入会者1,013名(43.8%)である。
- ・2019年度統一講習会158回開催。受講者総数5,076名、内会員4,616名である。
総数19,879名、内会員18,804名。IART総数425名(61.24%)
- ・DRL2020が公開されている。

【議事】

- 【1】 令和2年度・3年度役員役割分担案が提示された。(資料1)【承認】
- 【2】 技師会スケジュールに関して
 - ・フレッシュャーズセミナー
Webでのe-ラーニング開催、アクセス制限なしのオープン開催で準備する。
 - ・学術部 HP掲載e-ラーニング等
次回、学術部会議(7/31)で詳細の検討がなされる。
 - ・学術大会
今年度は開催しない(会長からアナウンス)予定表等
茨城県とのコラボ企画(放射線展等)
11/1or11/3で水木理事が進めている。
ときわの発刊について、学術大会中止によりコンテンツの再検討が必要である。賛助会員による情報提供、学術による研究会報告等考えていく【承認】
- 【3】 令和2年度予算について
 - ・Web開催での講師謝礼については、口述講演に勘案した時の講演時間に従って支払する。
 - ・各事業の執行は困難な状況が続いている。時世を鑑み無理な執行は行わないこととする。
 - ・学術は、HPのWebセミナーに傾注してもらう方向とする。【承認】
- 【4】 茨城県立医療大学との懇談会について 8/4(火)
 - ・例年通り開催する。川又、宮本、圓谷、横田、村木が参加予定とする。【承認】
- 【5】 その他
 - ・長期療養等による会費免除規程による申請者が3名ある。【承認】

次回 11月18日(水)18:00より



《 開催報告 》

診療放射線技師のためのフレッシュャーズセミナー開催報告

期間：令和2年9月10日～9月30日
方法：オンラインでのビデオ配信
参加人数：会員10名・非会員18名

令和2年度老人ホーム慰問の報告

毎年、(社)若葉会養護老人ホーム スプレールみのりにて開催する敬老の日の慰問について、新型コロナウイルスの影響で、技師会主催の骨密度検査も祝典に参加する事も出来ませんでした。施設側では職員と入所者様のみで9/21敬老の日に祝典を開催するとの事で、本会は記念品贈呈をする事になりました。記念品は新型コロナウイルス対策に不足している消毒アルコールジェルとマスク。入所者様には個々にタオルセット50個を送りました。(社)若葉会養護老人ホーム スプレールみのりの施設長鈴木寿男様よりご丁寧な感謝のお礼状が届きました。



*その他、新型コロナウイルス感染症の拡大の中、開催見送りとなりました。

《お知らせ》

令和2年度 第1回関東Angio研究会
(血管撮影感染対策Webセミナー)
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)
に対する血管撮影室の対応を考える
〈第1報〉

第1部 新型コロナウイルス感染症の対応について考える

第2部 血管撮影室における新型コロナウイルス感染症の対応について考える

配信期間：令和2年10月20日(火)～
11月4日(水)

Web開催(期間限定オンデマンド配信)

募集定員：100名(定員になり次第募集終了)

応募資格：日本放射線技術学会会員

参加料：無料

申込期間：令和2年9月29日(火)～
10月15日(木)

申し込み方法：

日本放射線技術学会関東支部ホームページ
<https://jsrt-kanto.jp/archives/category/angio>

より申し込みください

問合せ先：筑波メディカルセンター病院 放射線技術科 石橋 智通

E-mail：kanto.angio@gmail.com

超音波に関する質問を募集いたします

超音波研究会におきまして新しい取り組みとしてWebセミナーを企画する事と致しました。webセミナーの日程、視聴方法等は追って発表致します。

回答期限 令和2年12月1日(火) 返信先
メールアドレス：masayosi@tokyo-med.ac.jp
※件名欄には“超音波WEBセミナー”“施設名”
“氏名”を記入してください。

(例) 超音波WEBセミナー〇〇病院△△太郎
問い合わせ先：東京医科大学茨城医療センター 放射線部 松下真嘉

Tel 029-887-1161 (内線 7349)

重要 会費納入について

令和2年度の会費納入の期限は9月30日までですが、未納の方は至急お支払いをお願い致します。尚、期限切れで振込が出来ない時は、日本診療放射線技師会へ、振込用紙の再発行をお願いしてください。(過年度分も同等)宜しく願いいたします。 事務すずき

《 会員動向 》

会員数：704名(R2.9.16現在)

新入会員

樺澤なつみ 日立製作所ひたちなか総合病院

《編集後記》

社会的にWith covid-19が称されておりますが、技師会事業においても議事録の通り様式を変えて対応する事になっております。行動様式に新しいルールが増え、当初は非常にストレスを感じられた方も多かったかと思えます。しかしながら、半年も経ったところで、ストレスは軽減されてきたのではないのでしょうか？何事においても辛抱強く深化を続けることが、成長には不可欠であると痛感しております。 編集部 小澤